



Anfini Lesson Activity - April 2023-

2023年4月 アンフィニレッスンアクティビティ

Sabotage

子供をコミュニケーションに誘うために
親がわざと問題を起す
(問題を起こしたり間違えたふりをする)



Teaching Goals 教育目標

- 親がわざと問題(間違い)を起こした時、
子供がその問題に気づき、その解決方法を考え、それについて話し始める
それまで親はじっと待ちます。
- 子供が自分で自分なりの答えを導き出せるまで親はじっくりと待つことが
とても重要です。何故なら、自分の頭で考える時間が子供にとってとても
重要だからです。
- どうしても解決策が分からない、或いは分かっても上手く言葉で言い
表せない。そんな時は、親が正しい表現で解決策をモデリングして上げて
下さい。また次回同じような問題に出会った時にはお子さんは自分で解決する
ことができ、その事によって自分に自信をつけ、問題解決能力を養うことができ
ます。

Strategies 戦略方法

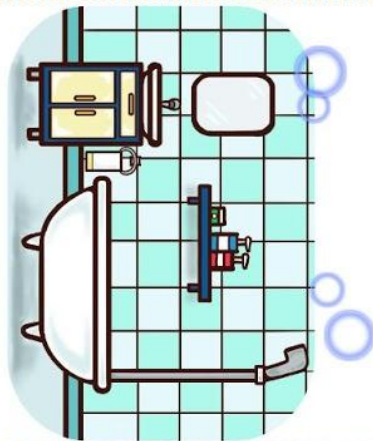
①親がわざと間違えることでお子さんを会話に誘う

部屋と部屋にあるべき物を一致させるマッチング絵カードを使用します。
sabotageを使い、寝室とシャンプーなど親がわざとミスマッチな物を選ぶ
ことでお子さんを楽しく会話に誘いましょう

②問題解決能力を養う

親が選んだ答えが、何か違うと気づき、正しい正解を自分の頭で考え、更には
何故、親の答えは間違っていて、自分の答えが合っているのか？その理由を自分の
意見として自分の言葉で伝えられるように、お子さんとの会話の中でその力を養ってあ
げましょう。

Where does it go?



Where does it go?

